

令和7年度

授業で活かせる 自然の博物館講座

こんなことに困っている先生はぜひ！

- 子供たちに、ホンモノを見る・触る体験をさせたい・・・
- 子供たちに、より専門的な学びをさせたい・・・
- 学校にある教材・教具では足りない・・・
- 校外行事でどこに行こうか・・・など

内 容

当館の活用方法や事例の紹介、授業で使える資料の紹介、
学芸員による資料づくり技の伝授、学校教育支援に関する説
明会を行います。



日 時	令和7年12月25日(木) 9:30～12:00
場 所	埼玉県立自然の博物館
対 象	埼玉県内の小・中学校の教員
定 員	30名(参加料:無料)(申し込み多数の場合は抽選 11/7 確定)
申込期間	令和7年10月13日(月)～11月7日(金)
申込方法	下記、URLもしくは二次元コードを読み取りいただき、WEBでお申込みください。

※埼玉県電子申請システムでのお申込みとなります。

URL https://s-kantan.com/pref-saitama-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=102085

二次元
コード



そ の 他 併せて、13:00～15:30にて貸出キット等観覧と博物館活用相談会を開催します。(申し込み不要)お気軽にお越しください。※新作のキットもあります。



埼玉県立自然の博物館

所在地 埼玉県秩父郡長瀬町長瀬1417-1
Mail t6604042@pref.saitama.lg.jp

TEL 0494-66-0407
FAX 0494-69-1002



化石のレプリカ作り

～プラスチック粘土でカンタンにレプリカ作成～

化石のレプリカ作成プログラムには、2通りあります。1つ目が「石膏」を活用したレプリカ、もう1つが「プラスチック粘土」を活用したレプリカです。今回は「プラスチック粘土」を使います。「プラスチック粘土」はプラスチックから作られているため、粘土特有の、手に匂いがつく、指にこびりついて落ちないということがありません。約 80℃のお湯で、やわらかくなり、簡単に成形できるお手軽さが売りです。

当講座では、プラスチック粘土を使った教材の事例紹介や作成する際のコツや注意点などをレクチャーいたします。

右の写真は化石のレプリカをプラスチック粘土を使って作成したものです。短時間で細かい模様まで再現できています。

石膏よりもお手軽にできます。プラスチック粘土でカンタンにレプリカ作成してみませんか。

ぜひ、その活用術を学びにいらしてください。



**当講座では、レプリカ作成と活用の匠の技を伝授します。
ぜひ、参加申し込みください。**

